

巻頭言

著者	山岡 景一郎
著者所属(日)	平安女学院大学国際観光学部
雑誌名	平安女学院大学研究年報
巻	11
発行年	2011-06-01
URL	http://id.nii.ac.jp/1475/00001285/

巻 頭 言

平安女学院大学

学 長 山岡 景一郎

本学では、建学の精神に基づいて凛とした女性の育成に取り組んでいますが、統一したイメージを表現するために「貴品女性」という言葉でブランド力を高めています。「貴品女性」の「きひん」というと「気品」の漢字を思い浮かべるでしょうが、あえて「貴」の字を使っています。「貴」とは上品で優美であるという意味と、ノーブルで格調の高い女性を育成したいという思いをこの文字に込めています。

また、研究分野において本学では、新しい取り組みを始めました。女子教育における食育を推進するため、「日本食育・健康研究所」を開設しました。京都大学や京都府立医科大学等から権威ある先生を招き、女子食育教育を通じた妊娠期・新生児から幼児の理想的栄養摂取を推し進め、新生児から幼児までの健康増進や疾病予防を推進します。そして両親が安心して働ける環境作りを事業とし、日本における少子化対策の一翼を担うことも本研究所の設立の目的としています。

このように本学では、研究分野でも新しい挑戦を始めましたが、本学の教員は、「学生第一主義」のもと、学生の育成に力を注ぐ業務を最優先として取り組んでいます。今回、研究年報に発表された教員は、日々の実践と専門分野の研究の両立を図り、研究成果を発表されていることに感謝するとともに、この研究年報が第 11 号を迎えたことに、学長として喜びに堪えません。

是非、ご一読賜り、ご意見並びにご指導を頂ければ幸いと存じます。